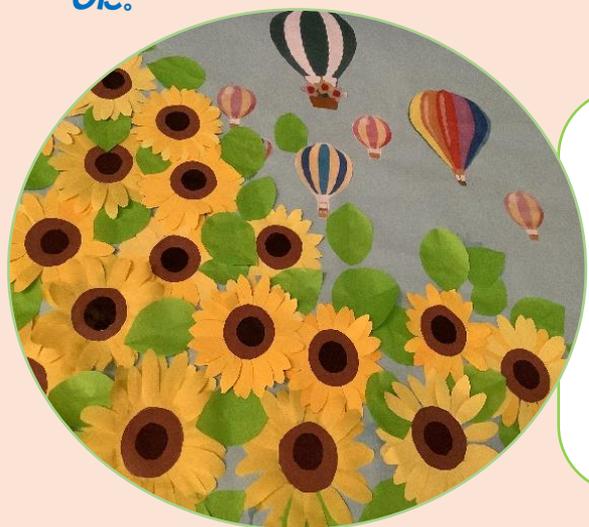


# 延寿通信

7~8月

7月、8月は気温の上昇とともに、鳥取県下での新型コロナウイルスの流行、大雨、お盆の時期を直撃した台風など普段の夏とは思えないような環境が続き、延寿デイだけでなく各施設様も苦慮されたと思われます。

延寿デイでは積極的に行っている外出の機会を減らすといった対応をとりつつ、室内での活動を充実させるよう展開しました。



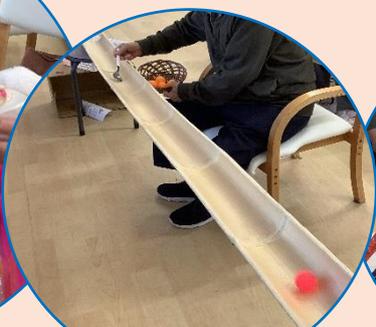
各季節に合わせて作成している壁面パネル。や持ち帰ってもらえる簡易工作。各利用者様に型を取ってもらい切り抜き、貼り付けを行ってもらいます。それぞれに手の操作性や空間把握といったリハビリ要素も含まれます。各利用者様の得意な作業を選択して行ってもらいます。



近年認知症予防をはじめ脳機能の活性化に注目されている塗り絵。集中できる時間や場所を設定して取り組んだりしています。



利用者様が持ってこられた挿し木。もうすぐ花が咲きそうです。様子観察が来所時のライフワークになっています。



七夕まつりのヨーヨー釣り、スイカ割りや流しそうめんの竹を使ったボールキャッチのレクを行いました。季節を感じる要素を取り入れつつ遊びの中に目と手の協同運動や感覚情報の処理といった要素も取り込みます。

一社)いなば仁風会

延寿の杜デイサービスセンター

TEL:0857-30-6996

Mail:enju\_dayservice@jinpukai.jp